

第1回 西条市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：平成30年4月26日 14:00～

場所：西条市役所本庁 5階 大会議室

1 開会

2 会長あいさつ

- ・昨年度は、山間部の加茂地区でデマンド型乗合タクシーの実証運行を継続し、また、山間部における新しいタクシー助成制度として「山間部交通不便地域移動助成事業」を開始した。
- ・今年度も、交通空白地の解消へ向けた取組みとして、引き続き事業を継続する予定である。
- ・市民が利用しやすい交通体系の構築を目指して、今年度は丹原地区をモデル地区としたデマンド型乗合タクシーの実証運行の検討を進めているところである。
- ・今年度の予算案、業務内容等に関しご意見をいただき、持続可能な公共交通体系を構築していく取組みを進めたいと思っているので引き続きご協力をよろしくお願いしたい。

3 協議事項

(1)人事異動等に伴う委員の変更等について

○会長

- ・人事異動等に伴う委員の交代等について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

<資料1 ページ 説明>

○会長

- ・質問や意見はないか。
- ・事務局説明について、承認いただけるか。

<委員から承認の拍手>

(2)平成29年度収支決算及び平成30年度収支予算(案)について

○会長

- ・平成29年度収支決算報告及び事業報告について、事務局及びバイタルリードから説明をお願いします。

○事務局

<資料2 ページ 平成29年度収支決算報告 説明>

○バイタルリード

<別冊資料 西条市地域公共交通網再構築事業支援業務 説明>

○会長

- ・監査報告をお願いします。

○周桑商工会

<資料3 ページ 監査報告>

○会長

- ・事業報告に関する資料を追加添付いただきたい。
- ・質問や意見はないか。

○社会福祉協議会

- ・チラシを折り込んだ新聞の購読率はどのくらいか。

○バイタルリード

- ・60ページの「西条市内新聞発行部数」全紙について折り込んでいる。

○会長

- ・西条市の世帯数約55,000に対し36,520部の折込で、約7割である。
- ・他に質問や意見はないか。
- ・平成29年度収支決算報告及び事業報告、監査報告について、承認いただけるか。
＜委員から承認の拍手＞
- ・平成30年度収支予算（案）について、事務局から説明をお願いする。

○事務局

＜資料4ページ 平成30年度収支予算（案） 説明＞

○会長

- ・質問や意見はないか。
- ・平成30年度収支予算（案）について、承認いただけるか。
＜委員から承認の拍手＞

(3)平成30年度事業計画(案)について

○会長

- ・平成30年度事業計画（案）について、事務局から説明をお願いする。

○事務局

＜資料5ページ 平成30年度事業計画（案） 説明＞

○会長

- ・質問や意見はないか。

○西条市連合自治会

- ・事業計画（案）の次に予算案のほうがいいのではないか。
- ・モデル地区での実証運行を予定することに対する予算として少ないのではないか。

○事務局

- ・事業計画（案）と予算案について、そのように変えていきたい。
- ・実証運行の計画を検討するための予算であり、実証運行の開始時に事業経費を計上しようとするものである。

○東予地方局総務企画部

- ・今年度の委託事業等について、アドバイザーの意見等を参考に事業実施を進めて頂きたい。

○事務局

- ・その方向で進めていきたいと考えている。

○松山河川国道事務所

- ・今年度の協議会の開催スケジュールはどういったかたちか。

○事務局

- ・4月に予算案等の審議として第1回の開催、6月にフィーダー系統国庫補助の申請に係る審議として、1月にこれらの事業評価を実施するためにそれぞれ予定している。これら以外に協議すべき案件が発生した場合、必要に応じた開催を考えている。

○会長

- ・丹原地区でのデマンド型乗合タクシーのスケジュールはどうなっているのか。
- ・加茂地区デマンド型乗合タクシーの予約方法の再周知はいつごろ行うのか、利用促進に向けた取組は何を想定しているのか。
- ・山間部交通不便地域移動助成事業の未申請世帯への利用促進に向けた取組は何を想定しているのか。
- ・バスのおでかけマップについて、新聞折込み以外の周知方法は何を検討しているか。

○事務局

- ・丹原での実証運行スケジュールについて、平成30年度中での実証運行開始で調整を行う予定、5月に地元自治会代表者に運行形態等について提示予定
- ・加茂地区デマンド型乗合タクシーの予約方法の再周知は早急に行う予定。利用促進に向けた取組は、アンケート調査等を改善の資料としていきたいと考えている。
- ・山間部交通不便地域移動助成事業の未申請世帯へは5月に再度申請書を送付する予定。
- ・バスのおでかけマップの周知方法は、市役所、各総合支所窓口への設置やホームページへの掲載を早急に対応する予定。

○会長

- ・事業費の変更については、再度承認を諮るとのことか。

○事務局

- ・はい。

○会長

- ・丹原地区での実証運行について、平成31年度はどうしていくのかという検証ができる実施をお願いしたい。

○周桑商工会

- ・丹原地区での実証運行はどのような範囲か。

○事務局

- ・旧市町単位の旧丹原町全域が運行範囲で、自宅から乗降ポイント、乗降ポイントから自宅といった運行形態を考えている。

○周桑商工会

- ・予約制での運行、乗降ポイントの選定等はこれから決めていくということか。

○事務局

- ・はい

○会長

- ・再構築事業支援業務47ページの「7.市内交通体系の再編案」の内容を丹原地区で検討していくことでよろしいか。

○事務局

- ・はい

○会長

- ・他に質問や意見はないか。
- ・平成30年度事業計画(案)について、指摘の件を踏まえ進めることで承認いただけるか。
<委員から承認の拍手>

(4)その他

○会長

- ・その他、協議事項の他に質問や意見はないか。

○瀬戸内運輸

- ・丹原地区での実証運行について、一般路線との競合、バス路線の廃止などよく考えて行っていただきたい。

○四国旅客鉄道

- ・これまでの駅舎をコンパクト化し地元で使っていただく取り組みを行っている。その中で伊予三芳駅のトイレの新設ということで協力いただいた。お礼申し上げる。
- ・今後も公共交通機関として、キャリアとして役割を果たしていきたいと考えている。ご協力をよろしく願いたい。

○会長

- ・他に無ければ以上で予定していた協議事項はすべて終了したので進行を再び事務局へ戻す。

○事務局長

- ・承認いただいた内容に従って業務を進めていく。
- ・以上をもって、本日の会議は散会する。